

棚田の課題（一般的）

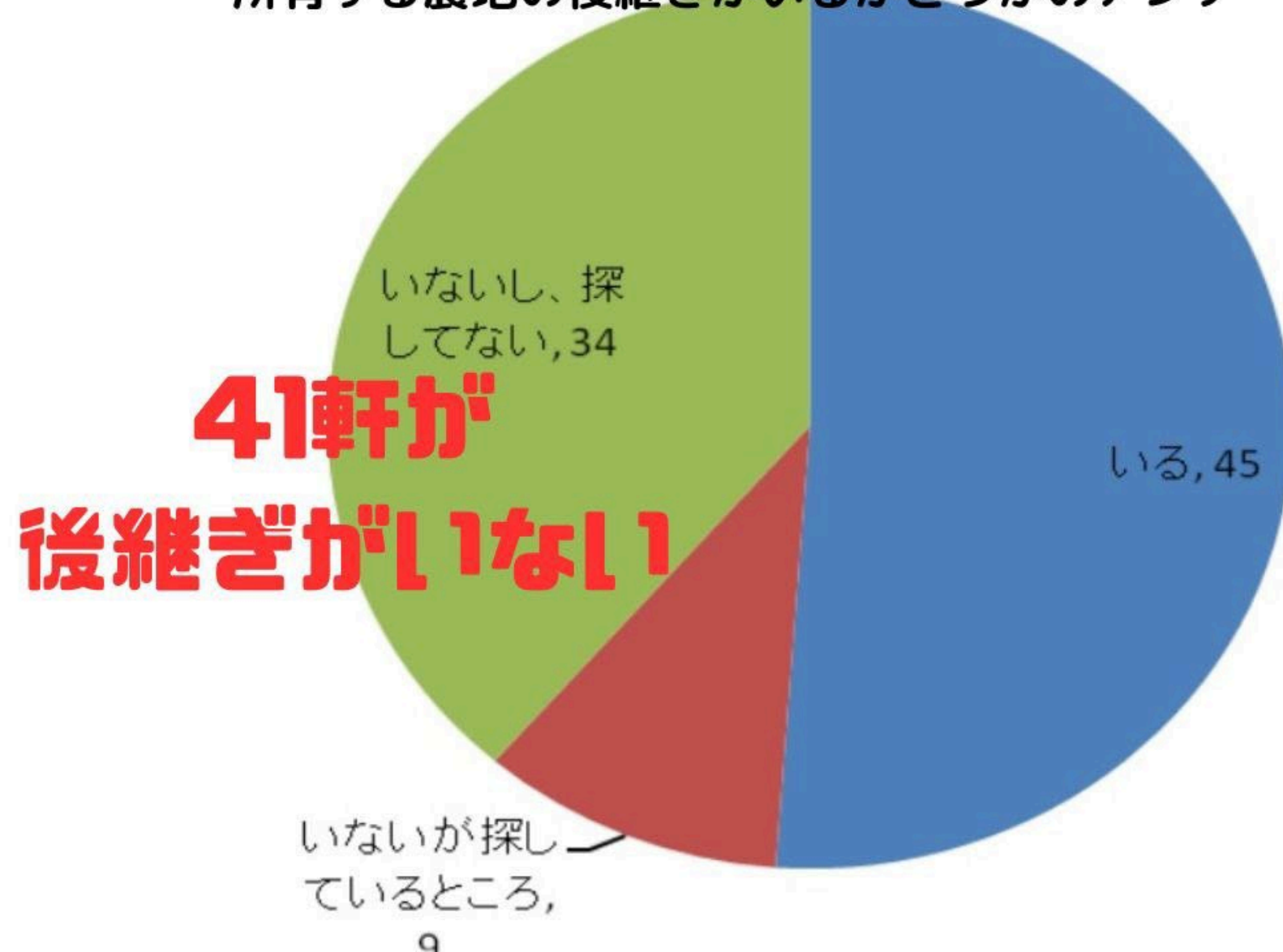
- 過疎化・少子高齢化
- 労働力不足・赤字の経営
- 鳥獣被害等



棚田の石垣も崩れていっています

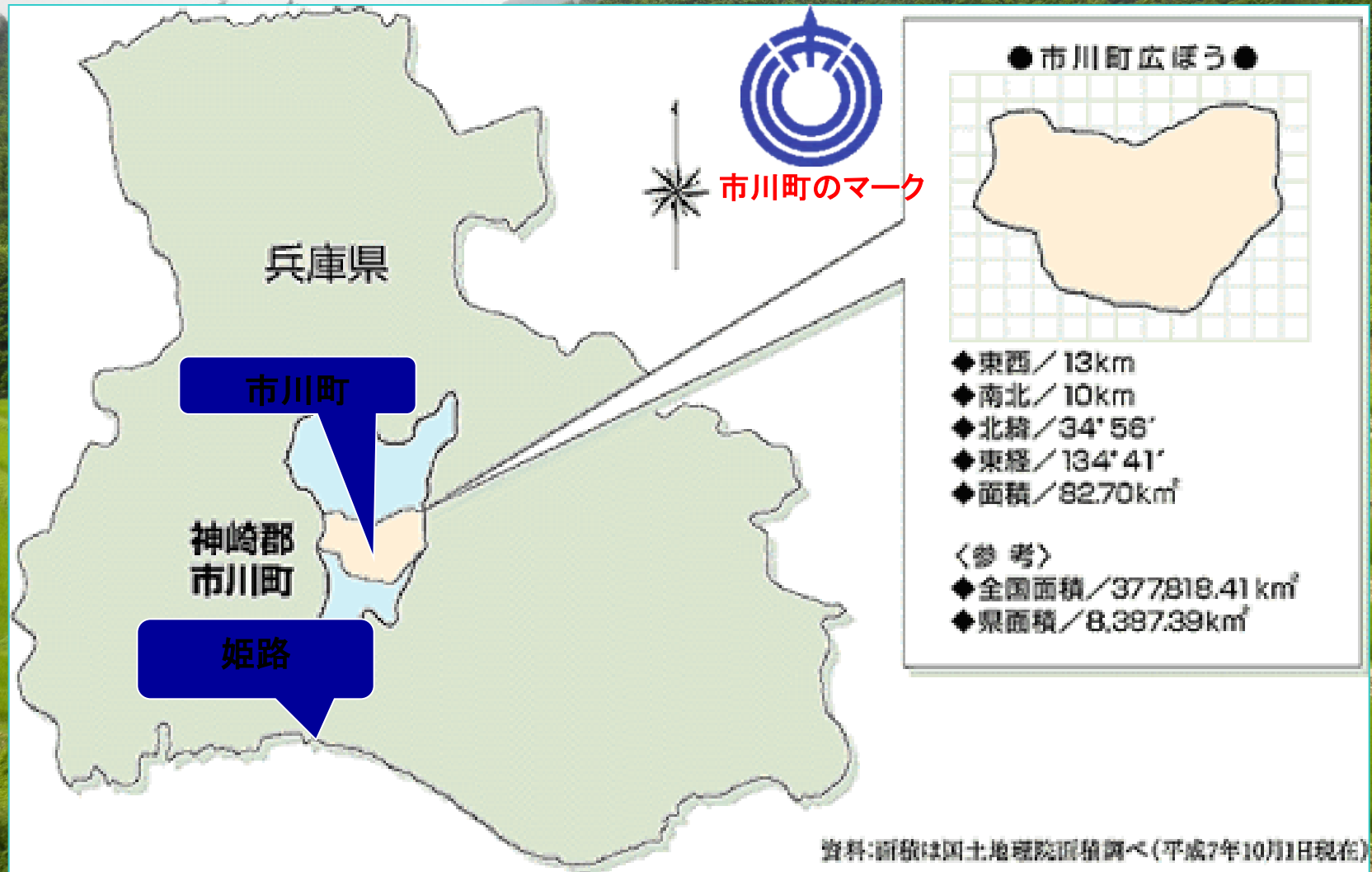


所有する農地の後継ぎがいるかどうかのアンケート結果



担い手不足の現状 全168軒本団体実施のアンケート調査
(2011年) (回収率71.4%)

棚田がある兵庫県神崎郡市川町上牛尾



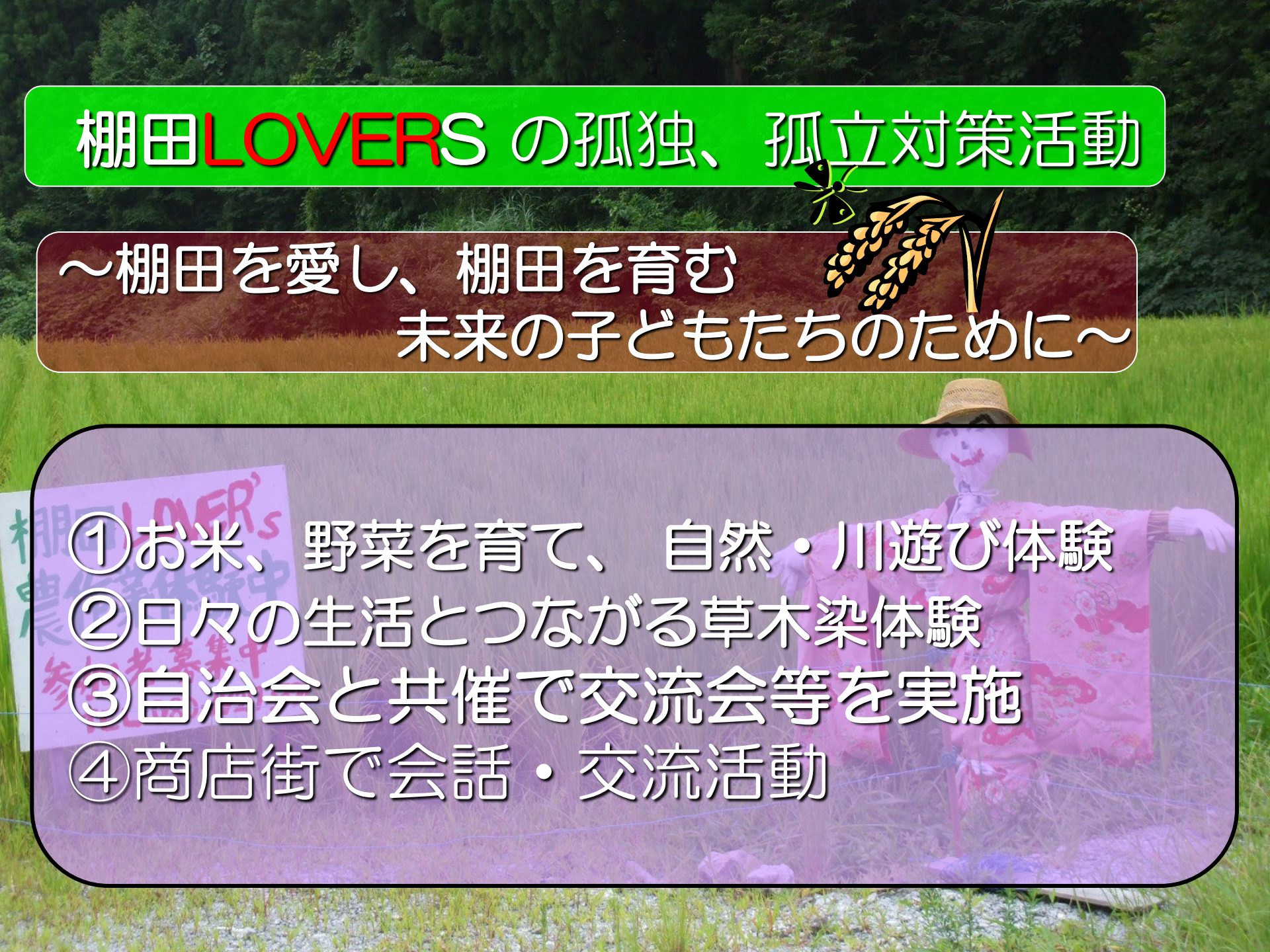
市川町の地域情勢

- 兵庫県中央あたりのハート型の町
- 笠形山の木が姫路城の心柱に使われ
ふもとに棚田が広がる自然豊かな町
- 昭和60年以降人口が減少

昭和60年:15,354人 平成27年:12,300人 令和
2年:11,231人 令和7年5月末:10,581人

棚田LOVERS の孤独、孤立対策活動

～棚田を愛し、棚田を育む
未来の子どもたちのために～

- 
- ①お米、野菜を育て、自然・川遊び体験
②日々の生活とつながる草木染体験
③自治会と共催で交流会等を実施
④商店街で会話・交流活動



活動キーワード

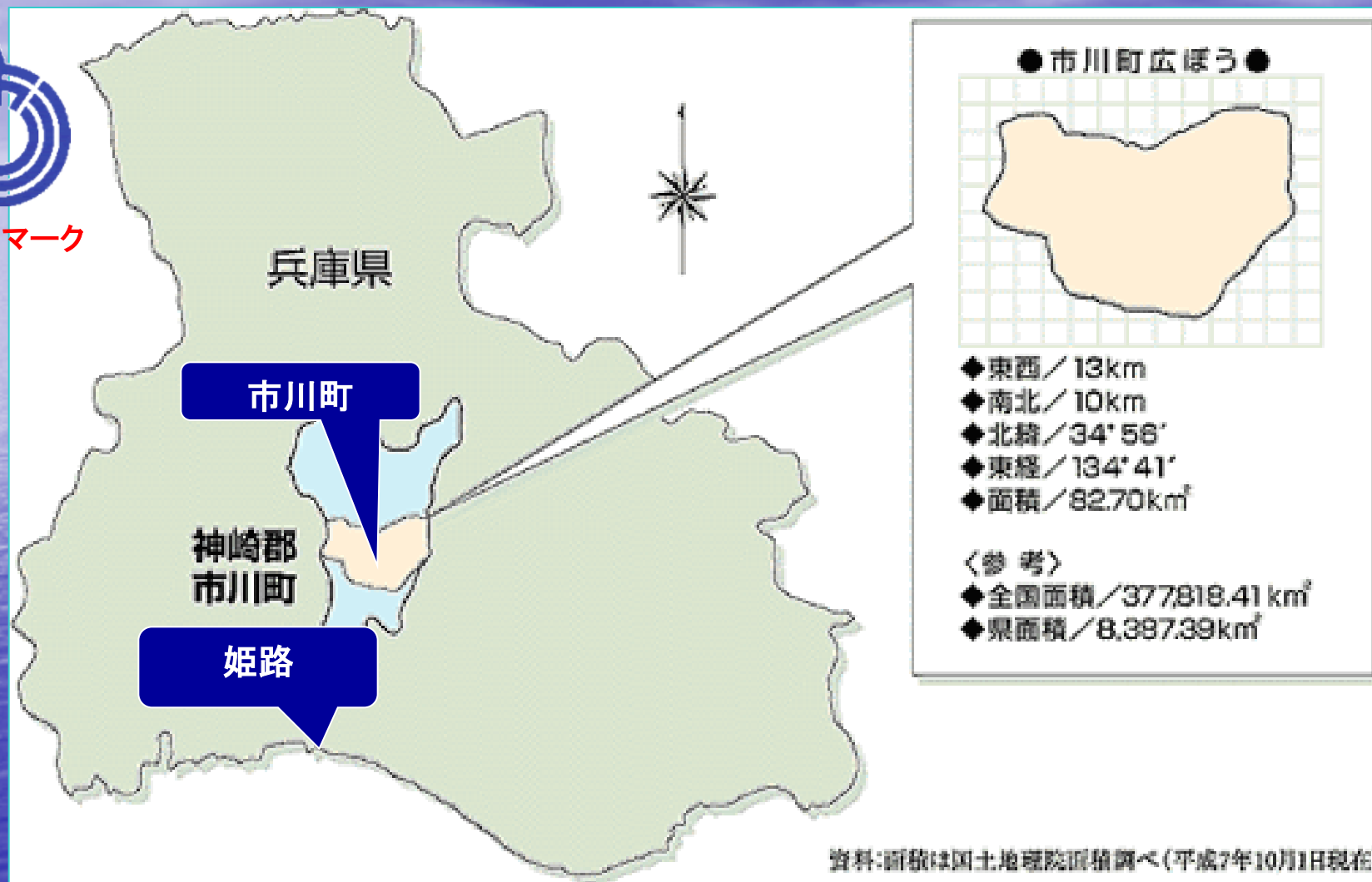


美しい棚田を未来へつなぐ
自然やいのちに感謝
愛の心を育み、楽しむ
棚田が大好きだから命名

棚田がある兵庫県神崎郡市川町上牛尾



市川町のマーク



活動地域は美しい
棚田がある地域

再生枚数23枚
メディア掲載180回

活動をPRするステッカーも参加者全員と作成

Message to the future

しょうらい こ とど
将来の子どもたちへ届けたいメッセージ



みんなであそぼう
いっしょに棚田



このメッセージは2012年3月20日のイベントにて『いつも農を感じ、地域の人とつながり、
その知恵と暖かさで、棚田の大切さを伝えていこう』と参加者全員で決定しました。

佐用町ふるさとづくり協議会 & NPO法人 棚田LOVER's

田植え体験

A group of people, including children and adults, are participating in a rice planting experience in a rural field. They are wading in a muddy, water-filled paddy field, planting rice seedlings. The background shows a lush green forested hillside and a paved road. The text "田植え体験" is overlaid in large white characters at the top left.

いのちを育てる
過程を体験

お茶碗1杯にお米は
何粒はいつていると思いますか？

正解は！！

3000～4000粒

稲刈り体験

農家の方の苦労・収穫の喜び
自然への感謝・棚田のすばらしさを体感

ふるさとへの愛着・農家希望者も

いただきますの大切さを改めて感じました

